慣用句(上級)大きな文字プリント16

配布番号

問1　「耳朶（じだ）に触れる」の意味はどれですか？

1. 耳が痛くなるほど説教を聞く
2. ある事柄を耳にする、聞き知る
3. 相手の耳元で内緒話をする
4. 他人の意見を無視して聞かない

問2　「腕 自慢」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 腕 自慢の料理人たちが、とっておきのレシピを披露し合った。
2. 彼女は腕 自慢の持ち主で、いつも高価な時計を身につけている。
3. 彼は腕 自慢なので、寒い日でもいつも長袖の服ばかり着ている。
4. 腕 自慢の私は、毎日 欠かさず腕を洗って清潔に保った。

問3　「歯牙にもかけぬ」の意味はどれですか？

1. 相手を問題にせず、無視すること
2. 相手の言葉を信じず、疑うこと
3. 相手を過大 評価して恐れること
4. 相手を深く恨み、復讐を誓うこと

問4　売上が（　）打ちになり、対策を練る。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 頭
2. 肩
3. 腕
4. 足

問5　「眼鏡に（　）」の（　）に入る言葉はどれですか？

1. かなう
2. 似合う
3. 合う
4. 通る

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます